



春に向かって

学校長 中山 光恵

3月 今年は4年に1度の「閏(うるう)年」。2月29日は「閏(うるう)日」です。日本気象協会によると、21世紀に入って「閏日」は過去5回ありましたが、大雪や大雨、春一番など全て荒天だったそうです。低気圧は寒気と暖気をエネルギーにして発達しますが、この時期は冬から春への季節の変わり目であるため、冬の空気と春の空気が日本付近でせめぎ合い、低気圧が発達しやすいのだそうです。「春の天気はふる・ふく・どん」。雨が降る・風が吹く・曇天を繰り返しながら、季節が進んでいきます。

さて、子どもたちも春に向けて様々な活動をしているのですが、今回は二つのプロジェクトをご紹介します。

大谷グローブプロジェクト

「大谷選手から贈られたグローブを、飾っておくだけではもったいない!」「大谷選手の『野球しようぜ』のメッセージに応えるには・・・」ということで、野球好きの6年生が大谷グローブ実行委員会をつくり、大谷グローブを全校に広めました。大谷翔平クイズやキャッチボールの仕方を動画にして各クラスで見られるようにしたり、各学年にグローブを回して体育の授業で使うなどふれる機会をつくったり、希望する学年にはキャッチボールのやり方出張指導を行ったりもしました。

金小スマイルプロジェクト

今年度の児童会テーマは、「えがお～みんなのキラキラで大きな金小ダイヤをつくろう～」です。毎月、各クラスでがんばったことやうれしかったことなどをダイヤのかけらに書いて大きなダイヤに貼っていき、3月の大きなダイヤ完成を待っているところです。職員室近くの壁に貼っています。

みんなの「えがお」の似顔絵をなかよしグループごとに貼ったり、学年ごとに校歌を歌い継いだりもしました。さらに、1月終わりから約一カ月かけて「☆キラキラ☆金小カルタリレー」を行いました。各クラスの指定日と、自分がカルタで遊びたい日に集まって、中休みに体育館でカルタをしました。毎回大人気で、混雑した時は譲り合いながら楽しんでいました。

全校児童に、今年度の児童会テーマを振り返るアンケートをとった結果、①「この1年間を通して、えがおになれましたか?」に「はい」と答えた人は95%、②「元気に明るく過ごすことができましたか?」と③「1年間を通して全校で中を深められましたか?」に「はい」と答えた人は90%という結果でした。

令和5年度もあと1カ月。春に向かってチャレンジする子どもたちへの応援をよろしくお願いいたします。